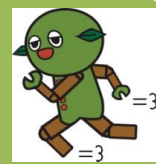




山口県立山口博物館だより



<http://www.yamahaku.pref.yamaguchi.lg.jp/> 2020年7・8月号



特別展がいよいよ始まります。



待ちに待った特別展「生物の進化と恐竜ワールド 発見！探検！6億年のタイムトラベル」が、いよいよ開催されます。世界の貴重な化石や山口県の恐竜化石が展示されます。すばらしい展示物がたくさんあり、すべてを紹介することができないので、地学の学芸員さんに見どころを紹介していただきました。

見どころ1

世界で見つかった、たくさんの生き物の化石が見られます。いろいろなタイプの三葉虫、うずまきじゃないアンモナイト、マストドンという大きなほ乳類の化石があります。



見どころ2

世界で見つかった恐竜の化石が見られます。頭の形、歯やつめをよく見ると肉食だったか植物食だったかが分かります。



見どころ3

山口で見つかった化石が見られます。恐竜の足跡や卵の化石も見つかっています。秋吉台で見つかった新発見のアンモナイトもあります。その他にも恐竜の化石を発掘しているところの映像やティラノサウルスが走っているCGも見るすることができます。ぜひ見に来てください。

お知らせとお願い

○特別展も常設展も原則的にオンラインによる事前予約が必要になっています。電話などによる予約はお受けすることはできません。

★社会情勢等により、急遽特別展の会期の変更、休館あるいは入館方法等の変更をすることがあります。当館ホームページで最新情報を必ずご確認ください。

詳しくは山口博物館のホームページ(博物館ガイド、学習の手引き)を御覧ください。

<http://www.yamahaku.pref.yamaguchi.lg.jp/>



山口県立山口博物館
〒753-0073 山口市春日町 8-2
TEL 083-922-0294
FAX 083-922-0353

自由研究の進め方教室がありました。

7月の11日、12日に「やってみよう自由研究～理科自由研究の進め方教室～」を博物館別館の講座室で、午前と午後の部に分けて合計4回行いました。

開会行事の後、まず、自由研究の進め方について説明しました。ふしぎのを見つけ方について、①比べる、②見る、③想像する3つの方法を紹介しました。続いて予想の立て方や実験・観察・調査の仕方、研究のまとめ方について説明しました。

体験活動①で、子どもたちは、紙パックを利用して望遠鏡を作りました。望遠鏡の構造や種類について知ることができました。そして、講座の内容に関係のある自由研究のテーマなどを学びました。

体験活動②で、子どもたちは、音の不思議について学びました。振動盤を使って声が震えて伝わることを動画で確かめたり、声で動く紙コップのおもちゃを作ったりしました。その後、音にまつわるクイズをし、最後に、声で光るライトが点灯する様子を見ました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、夏期休業が短縮される学校も多く、自由研究に取り組む時間も少なくなると思いますが、参加した子どもたちは、夏休み前に自由研究の見通しが持てたり、やってみたいと思うことが見つかったりしました。自由研究に一生懸命に取り組もうとする子どもたちのすてきな姿が見られた2日間となりました。



博物館のホームページには他にもお宝が…。

前回は情報満載の「なるほどなっとくニュース」についてお知らせしたのですが、博物館のホームページは他にも授業に役立つすてきなページがあります。そのページは、収蔵紹介についてです。天文のページには、星座の写真やそれについて説明したものがあり、授業などに使えるようになっています。

博物館のホームページ → 収蔵紹介 → 天文 → 5. 天体写真 → 1. 星座と進んでいきます。するとオリオン座やカシオペヤ座、夏の大三角や冬の大三角など有名なものの写真もあります。

ぜひ、ホームページをご覧ください、ご利用していただけたらと思います。

夏の大三角の写真・資料

